

しあわせ信州創造プラン3.0

長野地域計画

2023年度(令和5年度)～2027年度(令和9年度)



人が集い活力あふれる
「中核的都市圏・長野」



長野県 長野地域振興局

管内の概況



信濃町

- ・冷涼な気候の高原の町、積雪は2mに及ぶ地域も
- ・主な農産物は米、高原野菜(トウモロコシ等)
- ・野尻湖、黒姫山、一茶記念館等を有し、避暑やウィンタースポーツ、歴史・文化で観光客を惹きつける

飯綱町

- ・「ふるさとの原風景」が広がる美しい町
- ・りんご、ももなど果樹栽培が盛んな農業町
- ・平成17年10月1日、牟礼村と三水村が合併し誕生
- ・隣接する長野市に概ね50%の住民が通勤・通学

小布施町

- ・面積約19km²の長野県で一番小さな町
- ・りんご、ぶどう、栗など果樹栽培が盛んな農業町
- ・江戸後期には舟運や街道の要所として栄え、近年では歴史や文化を軸にしたまちづくりが進む

長野市

- ・門前町を基礎に政治・経済等の要衝として発展
- ・県庁所在地であることから商業を中心に、多様な業種の産業が展開
- ・1998年(平成10年)に長野オリンピック・パラリンピックを開催
- ・平成11年に中核市に移行

高山村

- ・「日本で最も美しい村連合」加盟村
- ・「志賀高原ユネスコエコパーク」全村登録
- ・自然や景観と調和した産業振興をむらづくりの中心に据え、環境保全型農業、ワイン振興等を推進

須坂市

- ・かつては製糸の町として栄え「蔵の町並み」が残る
- ・今は機械・金属工業や果樹の産地として躍進
- ・峰の原高原、米子大瀑布などの豊かな自然
- ・保健指導員制度発祥の地

小川村

- ・「日本で最も美しい村連合」加盟村であり、「にほんの里100選」にも選定
- ・平成20年自立の村づくり宣言
- ・信州郷土食「おやき」の村として注目を集める
- ・天文台やプラネタリウムは愛好家も注目

千曲市

- ・交通網が集積する「長野地域の交通の要衝」
- ・松本・上田地域へも1時間以内で移動可能
- ・千曲川が中央を流れ、東に科野の里、西にさらしなの里、南に戸倉上山田温泉など特色ある地域資源が豊富

坂城町

- ・長野地域と上田地域の結節点
- ・工業が集積し、「ものづくりのまち」として全国の注目も集める
- ・昼夜気温差、少降水量を生かした果樹栽培も盛んで、ワイン用ぶどうの産地化を推進



地域のめざす姿

大規模災害や新型コロナウイルス感染症の経験を十分生かし、地域のポテンシャルを最大限発揮できるよう、長野地域連携中枢都市圏*の取組と足並みを揃えて人が集い活力あふれる「中核的都市圏・長野」を目指します。

*相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と形成する圏域

- ① **大規模災害の経験を生かし**
「自然災害に強い持続可能な長野地域」をつくる
- ② **ポストコロナ時代に選ばれる**
「誰もが自分らしく健康に暮らせる長野地域」をつくる
- ③ **人口減少下にあっても**
「デジタル技術や地域の強みを生かし今後も躍進する長野地域」をつくる

地域の特性

長野地域は、千曲川と犀川に沿って開けた善光寺平に、主要官公庁や事業所、教育文化施設などが集積する都市部と、豊かな農地や豊富な水資源・森林資源に恵まれた農山村部が調和し、本県における政治、経済、教育、文化などの面で中心的な役割を果たしています。県人口の約4分の1を占め、機械・電気・食品などを主力とする製造業が地域経済をけん引するほか、果樹など農業生産も盛んです。また、善光寺、戸隠神社などの貴重な歴史文化遺産、豊かな自然など魅力ある観光資源に恵まれ、新幹線や高速道路をはじめ、交通インフラの整備が進み、県内の他圏域はもとより首都圏・北陸圏との往来が容易な地域です。

長野県を100とした長野地域の主な指数

将来人口推計による
人口減少率

91

※県平均より抑制

総面積に占める
地すべり防止区域
の割合

306

農家一戸当たり
樹園地面積

179

全産業の事業所数に
占めるIT関連企業
の割合

125

- 人口は、2000年をピークに減少に転じており、将来推計によると減少率は県平均より抑制される見込みであるものの、引き続き人口減少が見込まれます。
- 可住地面積割合や耕地面積割合が県平均を上回り、地勢的に恵まれている一方で、地質が脆弱な地域を有しており、総面積に占める地すべり防止区域の割合が大きくなっています。
- 農家一戸当たり樹園地面積や全産業の事業所数に占めるIT関連企業の割合は、県平均を大きく上回っています。

大規模災害の経験を生かし 「自然災害に強い持続可能な長野地域」 をつくる

取組内容



1 防災・減災による安全安心な地域づくり

- ・国・県・流域市町村が連携した「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の着実な推進
- ・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などを活用した社会基盤整備の推進
- ・既存ストックを有効活用した砂防・治山など老朽施設の計画的な更新、機能強化
- ・防災重点農業用ため池の耐震化
- ・河川水位やライブ映像などリアルタイム情報の提供体制の充実
- ・土砂災害専門家(赤牛先生)の活用などによる防災意識の向上や地域防災リーダー育成の支援
- ・若穂スマートIC(仮称)や県道三才大豆島中御所線(北長池~大豆島)の四車線化などの生活と経済を支える道路網の整備・維持



浅川排水機場



2 脱炭素地域づくり

- ・住宅への太陽光パネル設置の普及、農業用水や砂防堰堤を活用した小水力発電の推進、廃培地や食品廃棄物のエネルギー利活用の促進などによる再生可能エネルギーの生産量拡大
- ・信州健康ゼロエネ住宅の普及、果樹せん定枝の炭化技術の導入と普及、電気自動車(EV)の普及と充電インフラの整備促進などによる二酸化炭素排出量の削減
- ・ゼロカーボン社会共創プラットフォーム(くらしふと信州)や連携中枢都市圏と連携した学びの場の提供と普及啓発活動の強化



3 森林資源を生かす健全な山づくり

- ・森林整備や谷止工などの整備による災害に強い森林づくりの推進と県産材の利用促進
- ・森林経営管理制度の導入推進や地域住民が主体的に里山整備や利活用に取り組むための地域リーダーの育成
- ・主伐・再造林による二酸化炭素吸収や木質バイオマス生産・利用の促進



カラマツ苗木の植栽

達成目標

千曲川沿いに
整備する排水機場数



—
▶ 新設2か所
改修7か所
(2023~2027年度累計)

住宅太陽光発電
設置件数(累計)



20,445件 ▶ 39,150件
(2021年度) (2027年度)

民有林における
造林面積



14.5ha ▶ 36ha
(2021年度) (2027年度)

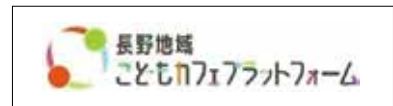
ポストコロナ時代に選ばれる 「誰もが自分らしく健康に暮らせる長野地域」 をつくる

取組内容



1 自分らしく活躍できる元気な地域づくり

- ・地域おこし協力隊、特定地域づくり事業協同組合など地域社会の担い手確保・育成の支援
- ・新たな農村振興の取組である農村RMOの形成推進や民間企業とのコラボレーションによる農業の支え手づくりの推進
- ・フードバンク団体などと役割分担しながら、「長野地域こどもカフェプラットフォーム」を核にした子育て世代への支援や子どもの居場所づくりの推進
- ・自らの夢に挑戦することのできる「新たな高校づくり」の推進
- ・市町村と連携した地域公共交通の維持・存続や上田・長野圏域の水道広域化の推進



2 移住者やつながり人口を呼び込む魅力的な地域づくり

- ・市町村や連携中枢都市圏が実施する首都圏での移住・就職イベントへの参画や移住者の受入支援
- ・テレワークや子育てをしている移住者の暮らしぶりの発信と市町村と連携したりレポートテレワークのPRや受入促進
- ・「職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度」などにより、企業の働きやすい職場づくりの促進



蔵を活用した移住イベント



3 身近に文化とスポーツがある豊かな地域づくり

- ・長野地域における文化芸術・生涯学習活動の更なる振興や文化財の活用
- ・プロスポーツチームとの連携・協働による地域の活性化
- ・2028年の第82回国民スポーツ大会や第27回全国障害者スポーツ大会を見据えた健康長寿にも寄与する地域スポーツ活動の支援



4 健康に暮らせる地域づくり

- ・長野赤十字病院や信濃町立信越病院の建て替えや新興感染症への対策などを踏まえた、地域で安心して医療・介護を受けることのできる体制の充実
- ・協会けんぽや商工団体などと連携した働き盛り世代に向けた食や健康に関する取組の推進
- ・保健・医療に関する統計や健診データを活用した地域の健康づくりの支援

達成目標

移住者数



366人 (2021年度) ▶ 450人 (2027年度)

特定健診受診率



55.5% (2019年度) ▶ 60.0% (2025年度)

人口減少下にあっても 「デジタル技術や地域の強みを生かし 今後も躍進する長野地域」をつくる

取組内容



1 デジタル技術の活用、DXの推進による産業・経済の活性化

- ・デジタル技術を活用した創業・新事業創出など、産業振興に向けた長野県工業技術総合センター等の産業支援機関や信州大学、長野県立大学等の高等教育機関との更なる連携の推進
- ・IT企業と中小企業とのマッチングによるDX推進やデジタル技術の導入促進
- ・スマート農林業の普及による高い生産性や安全性向上の実現
- ・建設産業におけるICT(情報通信技術)の更なる活用やBIM/CIMの取組などによる生産性の向上



観光列車を活用したワーケーション



2 デジタル社会を支え利用する人材の育成・誘致

- ・長野県産業振興機構や信州ITバレー推進協議会などとの連携によるDX推進、ITリテラシーを高めるリカレント教育やリスキングの推進
- ・ノマドワークセンター(信濃町)、いいづなコネクト(飯綱町)などの信州リゾートテレワーク拠点の活用や、産業支援機関・高等教育機関との連携による多様なIT人材の育成・誘致



Eマウンテンバイクを使ったサイクルガイドツアー



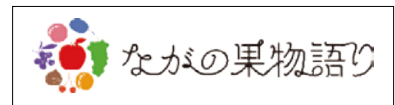
3 新たな需要に応える観光地域づくり

- ・善光寺や戸倉上山田温泉など観光地の魅力向上に加え、農業・アウトドアなど特徴ある体験型観光コンテンツの充実及び効果的な情報発信
- ・連携中枢都市圏などの市町村連携による取組の支援や信越9市町村広域観光連携会議・上信越ふるさと街道協議会との連携など圏域を越えた広域観光の推進
- ・長野県立美術館を善光寺エリア一帯とともに文化観光の拠点とする取組の推進
- ・インバウンドやMICEの増加に向けた観光資源の磨き上げや持続可能な観光地域づくりの推進
- ・日本遺産に認定された姨捨の棚田のビューポイント、小布施町中心部や戸隠神社奥社周辺における歩道など観光地の魅力につながる基盤整備



4 「ながの果物語り」プロジェクトによる果樹振興

- ・クイーンルージュ®など消費者ニーズの高い県オリジナル品種の戦略的導入の促進
- ・労働力確保や地域内外での認知度向上など地域全体で振興を図るための推進体制の整備
- ・高品質な果樹の栽培に不可欠な畑地かんがい施設の整備



達成目標

IT関連
支援企業数

3社

(2021年度)



50社

(2023~2027
年度累計)

観光地延
利用者数

777万人

(2021年)



1,600万人

(2027年)

果実
産出額

335億円

(2020年度)



354億円

(2027年度)

計画期間内に推進する主な公共事業箇所

■建設事務所・砂防事務所

区分	路線名	箇所名		整備目標
----	-----	-----	--	------

【防災拠点へアクセスする重要物流道路や代替・補完路の機能強化】

道路改築事業	(国) 403号	長野市	綿内	事業着手
--------	----------	-----	----	------

【緊急輸送道路の危険箇所の解消による平常時・緊急時の信頼性向上】

道路改築事業	(国) 406号	長野市	戸隠祖山	部分供用
	(主) 長野菅平線	長野市	落合橋(大豆島～牛島)	整備推進

【産業・観光および交通拠点へのアクセス性の向上】

道路改築事業	(一) 三才大豆島中御所線	長野市	北長池～大豆島	完成供用
	(主) 豊野南志賀公園線	高山村	温泉～牧場	部分供用
	(主) 坂城インター線	坂城町	中之条～網掛	事業着手

【地域の生活を支える道路網の整備】

道路改築事業	(一) 村山綿内(停)線	須坂市	中島～福島	完成供用
	(一) 村山豊野(停)線	長野市～小布施町	長沼～吉島	完成供用
	(一) 内川姨捨(停)線	千曲市	内川	事業着手

【緊急輸送道路の危険箇所の解消による平常時・緊急時の信頼性向上】 【アクセス道路の整備】

道路改築事業・街路事業	(主) 長野上田線・(都) 若宮線	千曲市	若宮	完成供用
-------------	-------------------	-----	----	------

【冬期交通の安全確保】

雪寒対策道路事業	(主) 飯山妙高原線	信濃町	熊坂	整備推進
----------	------------	-----	----	------

【基幹的な市町村道の整備】

県代行事業	(町) 野尻菅川線	信濃町	野尻	部分供用
	(村) 16号線	小川村	立屋	部分供用

【交通の円滑化及び安全・安心な歩行空間の確保による良好な都市環境の創出(立地適正化計画エリア内)】

街路事業	(都) 県庁篠ノ井線	長野市	川中島～篠ノ井	整備推進
	(都) 岩野二ツ柳線	長野市	御幣川	整備推進

【信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの推進】

河川事業	(一) 岡田川	長野市	篠ノ井	完成
	(一) 浅川	長野市	浅野	完成

【災害リスクの高い箇所における土砂災害対策の推進】

砂防事業	(砂) 冷沢	長野市	財又	整備推進
	(砂) 薬師沢	小川村	稲丘	整備推進

【要配慮者利用施設の保全】

砂防事業	(砂) 名沢川	坂城町	戌久保	整備推進
	(砂) 坂田	須坂市	坂田町	整備推進

【災害リスクの高い箇所における土砂災害対策の推進】

地すべり対策事業	(地) 小松原	長野市	小松原	完成
急傾斜地崩壊対策事業	(急) 西三才	長野市	西三才	完成
	(急) 大谷町	須坂市	大谷町	整備推進

■地域振興局農地整備課

区分	工種	箇所名		整備目標
農村地域防災減災事業	排水機場	長野市	千曲川沿岸更北	完成
	排水機場	須坂市	福島	事業着手
農業生産基盤整備事業	小水力発電施設	飯綱町	芋川	完成
	畑地かんがい施設	小布施町	松北	完成
	ほ場整備・畑地かんがい施設	長野市	綿内東町	完成

※上記を含む箇所の一覧は、長野県ホームページ(「公共事業の主な整備箇所一覧 長野県」で検索)をご覧ください。



しあわせ信州

しあわせ信州創造プラン3.0

長野地域計画

長野県 長野地域振興局 企画振興課

〒380-0836 長野県長野市大字南長野南県町686-1

電話：026-234-9501(直通)

E-mail：nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

長野地域振興局HP

<https://www.pref.nagano.lg.jp/nagachi/nagachi-somu/>